

応募総数11万1,472作品！  
みんなで作ろう国語辞典！「もっと明鏡」キャンペーン  
結果発表

2006/3/16

『明鏡国語辞典携帯版』の新装発刊を記念し、国語辞典に載せたい言葉や意味・例文を募集したキャンペーンに、全国より11万1472作品が寄せられました。

## 企画意図

気になる言葉を選び、それに自分なりの意味と解説をつける。例文を添えれば、国語辞典のパーツの出来上がり。みんなでパーツを作って持ち寄ろう。どこにもない「辞書」ができるかもしれない。既存の国語辞典ではなかなか扱えない言葉を「見出し語」として、その語釈や解説、例文を含めた「辞典の1項目」を広く一般に募集しました。国語辞典に採録されるような「一般化された言葉」ではなく、話し言葉として気軽に用いられる言葉、新しく作り出された言葉、特定の世代・業界・地域で使われる言葉など、「ひとりひとりの日本語」の世界にスポットライトを当てました。日本語の乱れが問題視され、日本語そのものへの関心が高まるなか、多くの人にひとつひとつの言葉をじっくり考える「辞書」の編集者になってもらい、言葉の問題を共に考えてみたいそれが本キャンペーンの目的です。

## 応募要領

好きな言葉を選べる「フリースタイル部門」と事務局がお題を設けた「規定部門」の2部門。応募の条件は、既存の国語辞典の内容に留まらない作品であるということ。応募者の個性と独創性を期待しました。

言葉は時代とともに移り変わっていくもの。辞典に載っている言葉でも、新しい意味として使われている例があれば、その解説だけでも応募はOK。

具体的には、見出し語としての言葉を挙げるだけでなく、多義語の使い分けや用例文の付加といった、辞典としての体裁を整えるという「お約束」があるため、応募に際しては、単なる「言葉集め」だけではない、一段と深い考察が必要となります。また、辞典に採録されている語彙であっても、新しい使い方がある言葉については、その語釈や用法の新しさを指摘するような作品も応募可能となります。

応募用紙は、『続弾！問題な日本語』『クイズ！日本語王』などの大修館書店新刊書籍に入れたほか、全国の書店で配布し、全国中学校・高等学校へ送付しました。

キャンペーン広告として、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞、産経新聞などの全国紙、および各ブロック・地方紙紙上で告知を行いました。

大修館書店ホームページ上に、応募要項と応募フォームを設置し、web上でキャンペーン情報が得られ、その場で簡単に応募できる環境を用意しました。

## 経過

2005年10月16日に応募開始。

2006年1月31日に応募締切。 実質の募集期間は3カ月半。応募作品総数は11万1472件。

2006年3月初旬より受賞者への通知を開始。

2006年3月19日付読売新聞(朝刊)紙上でキャンペーン結果を公表。

同時期に本ホームページでの告知を開始。

## 応募状況と反響

中学校・高等学校の国語表現学習の一環として、学級・学年単位で取り組んだ学校が多く、中高校生の日常に根ざした生き生きとした作品が多数寄せられました。

社会人や大学生からは、年齢層に応じた、非常に幅広い内容の作品が寄せられました。若年層からは若者ならではの言葉が、年配者からは世相を反映した言葉が多く寄せられました。また、特定の業界の方からはその業界で固有に使われる言葉、幼児をもつお母様からは親子の日常を感じさせる幼児語、地方在住の方からはその地域に独特の言葉などが多く寄せられました。総じて、テレビの報道番組や芸能番組からの影響を色濃く受けている傾向が見られたほか、現在の流行を反映して、インターネットなどITに関連する言葉や「アキバ系」などオタク用語の応募数の多さが目立ちました。

事務局へはキャンペーン期間延長の希望、および2回目の実施の要望が数多く寄せられました。

## 今後の予定

このたびの応募作品を含めたキャンペーン結果をもとにした書籍の発刊を予定しております。発売の折は、各種新聞・雑誌に告知するほか、大修館書店ホームページ上にその詳細を発表いたします。

同キャンペーンの今後の取り組みについては、詳細が固まり次第、webおよび新聞・雑誌などの媒体上で告知いたします。

## 大修館書店について

1918年創業。高等学校教科書や『大漢和辞典』『広漢和辞典』『新漢語林』『ジーニアス英和・和英辞典』『ジュネス仏和辞典』『マイスター独和辞典』『日本語大シソーラス』など各種辞典類を発行。2002年、語法解説と言葉の誤用情報に詳しい新しいタイプの『明鏡国語辞典』を発刊。2004年には、ベストセラーとなった『問題な日本語』、2005年には『続弾！ 問題な日本語』を発刊。

## < 同封資料 >

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1) 「もっと明鏡」大賞 受賞作品リスト | 4) 投稿データ各種ベストテン |
| 2) 事務局の勝手にオススメ名作選    | 5) 応募ハガキ        |
| 3) 投稿データ集計結果         | 6) キャンペーン結果告知広告 |

本キャンペーンの詳細は... 大修館書店ホームページ <http://www.taishukan.co.jp>

本リリースに関するお問合せは... 大修館書店 宣伝グループ 03-3295-4481

本リリースの引用・転載に際しては、クレジットの明記をお願いします。

< 例 > 大修館書店が実施した、みんなで作ろう国語辞典！「もっと明鏡」キャンペーンによると...

応募作品を転載する場合は、お手数ですが上記までご連絡ください。

応募総数 11万1,472作品

「もっと明鏡」大賞 100作品

(最優秀作品賞: 5作品、審査員特別賞: 2作品を含む)

優秀賞 4,018作品

最優秀学校賞 10校

学校賞 50校

【最優秀作品賞】(敬称略)

「ツボ」 ..... 浦谷 薫 (北海道・29歳・女性)  
「粗辞」 ..... 高橋丈士 (山形県・33歳・男性)  
「バクバク」 ..... 西脇正義 (埼玉県・45歳・男性)  
「異装」「いそけん」 ..... 田中彩奈 (東京都・17歳・女性)  
「はじける」 ..... 鱒田理恵 (福岡県・26歳・女性) 以上5名

【審査員特別賞】(敬称略)

「与謝野る」 ..... 小林華奈 (東京都・中学3年・女性)  
「俄然」 ..... 山形祐介 (栃木県・中学3年・男性) 以上2名

【最優秀学校賞】

旭川工業高等専門学校 (北海道)  
県立福島明成高等学校 (福島県)  
豊島岡女子学園高等学校 (東京都)  
カリタス女子高等学校 (神奈川県)  
日本航空学園 日本航空第二高等学校 (石川県)  
県立富士宮北高等学校 (静岡県)  
近畿大学附属高等学校 (大阪府)  
県立新南陽高等学校 (山口県)  
愛媛大学農学部附属農業高等学校 (愛媛県)  
県立熊本高等学校 (熊本県) 以上10校

\* 講評・各賞の副賞ならびに上記以外の受賞者一覧は、  
大修館書店ホームページ(<http://www.taishukan.co.jp>)をご覧ください。

## 最優秀作品賞 受賞作

### 【ツボ】(浦谷 薫・北海道・29歳・女性)

個人特有の好みや気に入りのポイントにはまる状態を指す言葉。上手くはまると、抜けだせないことがしばしばある部分。「あの女の子、すごいツボなんだけど」昔は「ツボにはまる」と表現していたのが、近年は略して「ツボ」「ツボった」と言う。

### 【粗辞】(高橋丈士・山形県・33歳・男性)

つたない挨拶。自分の挨拶を謙遜している。「誠に粗辞ではありますがお礼の挨拶と致します」

### 【バクバク】(西脇正義・埼玉県・45歳・男性)

緊張して胸が高まるさま。ドキドキして心臓の音が異常に大きく聞こえることに由来している。「彼女に告白する時、すごくバクバクしたよ」「志望校の合格発表を見る時は、バクバクしっぱなしだったよ」

### 【異装】(田中彩奈・東京都・17歳・女性)

校則に反した服装。アクセサリ・化粧禁止の学校ではそれも含む。「あっ、マニキュア落としてないじゃん！ 異装だよ！」

[いそけん]「異装検査」の略。校則に反した服装をしていないかの、(抜き打ち)検査。「今日いそけんでひっかかっちゃったよー」「最近いそけん無かったから、そろそろやりそうじゃない？」

### 【はじける】(鮎田理恵・福岡県・26歳・女性)

地味な人や暗い人、大人しかった人が、何かを契機に明るく(派手に)変身すること。何かが弾けたように、急に殻を破って、変わる様子から。「あの子大学入ってから、随分はじけたよね」

## 審査員特別賞 受賞作

### 【与謝野る】(小林華奈・東京都・中学3年・女性)

髪がみだれていること。与謝野晶子の『みだれ髪』より。「すごく与謝野ってるよ!？」

[類]フランススコ=ザビエ る 髪がないこと。ハゲていること。「あの人、フランススコ=ザビエってるう〜」

### 【俄然】(山形祐介・栃木県・中学3年・男性)

やっぱり、断然などの意味。従来の、突然・急に、とは異なる最新の意味を持った言葉。「俄然パラパラ」「俄然ブチアゲ」「俄然トランス」「俄然メンエグ」など。若い人が色々な場所で、どんな時にも使える。

応募作品を転載する場合は、お手数ですが問合せ先までご連絡ください。

## 人生いろいろ

「おかんクライシス」……1人暮らしの学生の家に突然母親が現れること。彼女(または彼氏)の歯ブラシや、エロ本などが部屋に散乱した状態で母親が息子(または娘)が帰ってくる前に勝手に部屋に入っていること。これで同棲がばれるなど非常に気まずい状態になる。(類語)おとんクライシス「昨日帰ったら母親が家にいてさ～。彼女と同棲がバレちゃったよ」「うわ～おかんクライシスやな～」(埼玉県・24歳・女性)

「結婚」…しても、しなくても、後で後悔する。「結婚生活」…アリ地獄。「家庭」…秘密基地がほしい。「浮気」…人妻に手を出すな！「愛人」…面倒見ている間は良いが、面倒見られるようになると捨てられる。「離婚」…元々赤の他人の成れの果て。「定年」…忍耐の始まりです。(兵庫県・57歳・男性)

「上が」……会社における上司・上層部のこと。1)不平・不満を言う際に使う、2)本意ではないことをした際に使う 3)責任逃れする際に使う。「うちの会社は“上が”馬鹿だから…」「“上が”やれと言うから仕方なくやった」(愛知県・33歳・男性)

## この意味なあに？

「GHQ」……帰宅部のこと。Go Home Quicklyの略。「あたし、GHQだから」(北海道・14歳・女性ほか)

「オナクラ」……「同じクラスの同窓生」という意味で、「同(オナ)じクラス」が略されてできた言葉。「かつおと中島くんはオナクラだよね？」(埼玉県・36歳・男性ほか)

「ハイソ」……ハイソックスの略。「校則では紺ハイソは禁止です」(千葉県・23歳・女性ほか)

「ハゲる」……ハーゲンダッツに行く、の略。「急にアイスが食べたくなかったので、今からハゲる事にした」(秋田県・14歳・女性ほか)

「からまつげ」……マスカラをつけた上まつげと下まつげがくっついていること。「絡まりまつげ」「からまつげ」となった。「ちゃん、からまつげになってるよ」「からまつげで目がよく開かない」(長野県・19歳・女性)

「ミスする」……一般的には失敗するの意。北東北では味噌汁のこと。「おめ、あさまのミススル飲んできたが？(あなた、朝、味噌汁飲んできた?)」(神奈川県・41歳・男性)

## 若者語いろいろ

「いたい」(表記＝「イたい」)…見ていて精神的に痛々しく感じるさま。周りの空気が読めず場違いな行動をしたり、または自分の立場を勘違いしていたり、つまらないことを言って笑いがとれないときに、その人や状況を指している。「田中くん、今のギャグイたいよ」(神奈川県・24歳・女性ほか)

「おなかいっぱい」……あることを十分すぎるほど堪能することで、満たされた心理状態。また、逆に、ある物事や状態をイヤというほど強いられ、これ以上は耐えられないという心理。「ジャイアンの歌は、1曲でおなかいっぱいだ。」(兵庫県・31歳・女性)

「ももひきデビュー」……保温や防寒用のズボン下「ももひき」。昔は若者には馴染みのなかった物だったが、機能性やファッション性の向上、ウォームビズや寒波の影響から若者にも広がり、初めてももひきをはく事をことういう。「あまりの寒さに、ももひきデビューしたよ。」

『明鏡国語辞典』編集部もうなった！ 辞書に収録したい言葉たち

「手櫛(てぐし)」…手の指を櫛のように使って髪を整えること。「風に吹かれて乱れたヘアスタイルを、手櫛でもって整える」(京都府・71歳・男性)

「色味(いろみ)」……色合い。風合い。「彼女は、新商品の化粧品が発売されたので色味をよく見比べて買った」「先日、気に入った色味のシャツを見かけてつい買ってしまった」(兵庫県・26歳・女性)

「肉球(にくきゅう)」…猫や犬の足の裏のこと。足への衝撃をやわらげるクッションの役目をはたしている。又、ここに汗腺をもつ動物は発汗による体温調節も行っている。正式名称は蹠球(しょきゅう)ということはほとんど知られていないと思われる。肉球の方がメジャー。この肉球部分をぷにぷにしているとなんともいえない心地よさに包まれる。特に猫の肉球を触っていて、にやついているときに、猫のなんともいえない視線を感じたりしてハッとすることがある。(東京都・23歳・男性ほか)

その他はやりもの

「ヨンゲル係数」……「ヨン様」と「エンゲル係数」を掛け合わせた造語。ヨン様にはまった主婦が、家計のみならずへそくりまで投じてペ・ヨンジュングッズ(写真集、DVD、CM出演商品など)を購入し、家計を圧迫するさまを「ヨンゲル係数が高い」と表現する。(大阪府・39歳・女性)

「ヨンフルエンザ」……「ヨン様」と「インフルエンザ」を掛け合わせた造語。主婦層を中心に起こる現象で、ペ・ヨンジュンの魅力のとりこになり、寝てもさめても思い患うこと。熱にうかされたように出演作のビデオ・DVDを時間を忘れて観入り、CM出演した商品を買いきり、ポスターを貼りまくる。重症化するとネットオークションに手を出し、韓国の映画撮影現場にまで押しかけ、家庭を顧みず不和に至る。治療法は無い。(大阪府・39歳・女性)

応募作品を転載する場合は、お手数ですが問合せ先までご連絡ください。